

伊勢・三河湾貧酸素情報（R5-5号）

令和5年7月6日
愛知県水産試験場 漁場環境研究部

令和5年7月3日に伊勢湾、4、5日に三河湾において貧酸素水塊の調査を実施しました。その結果は以下のとおりです。

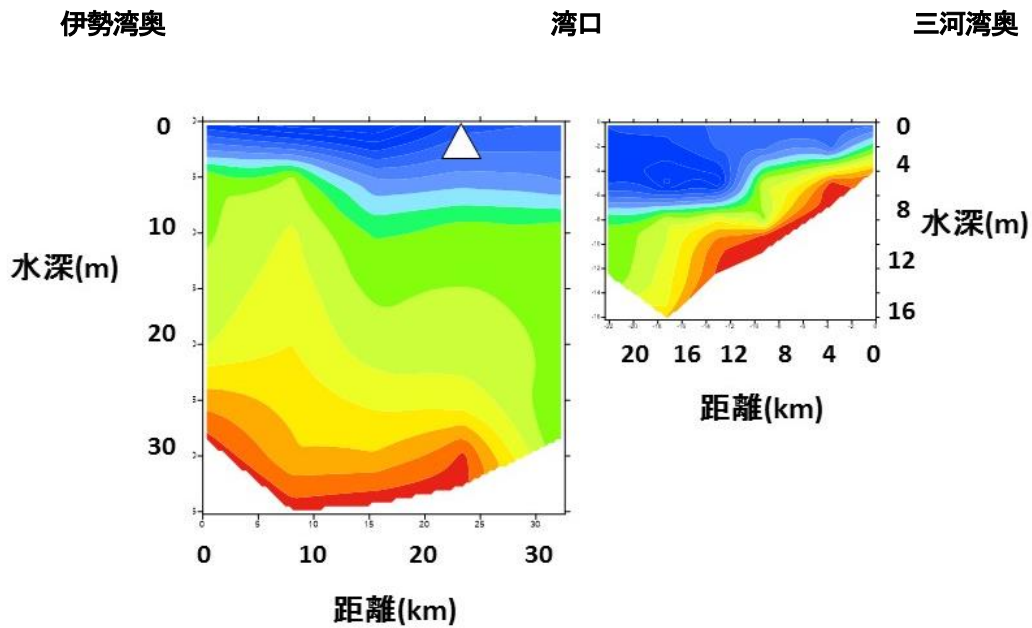
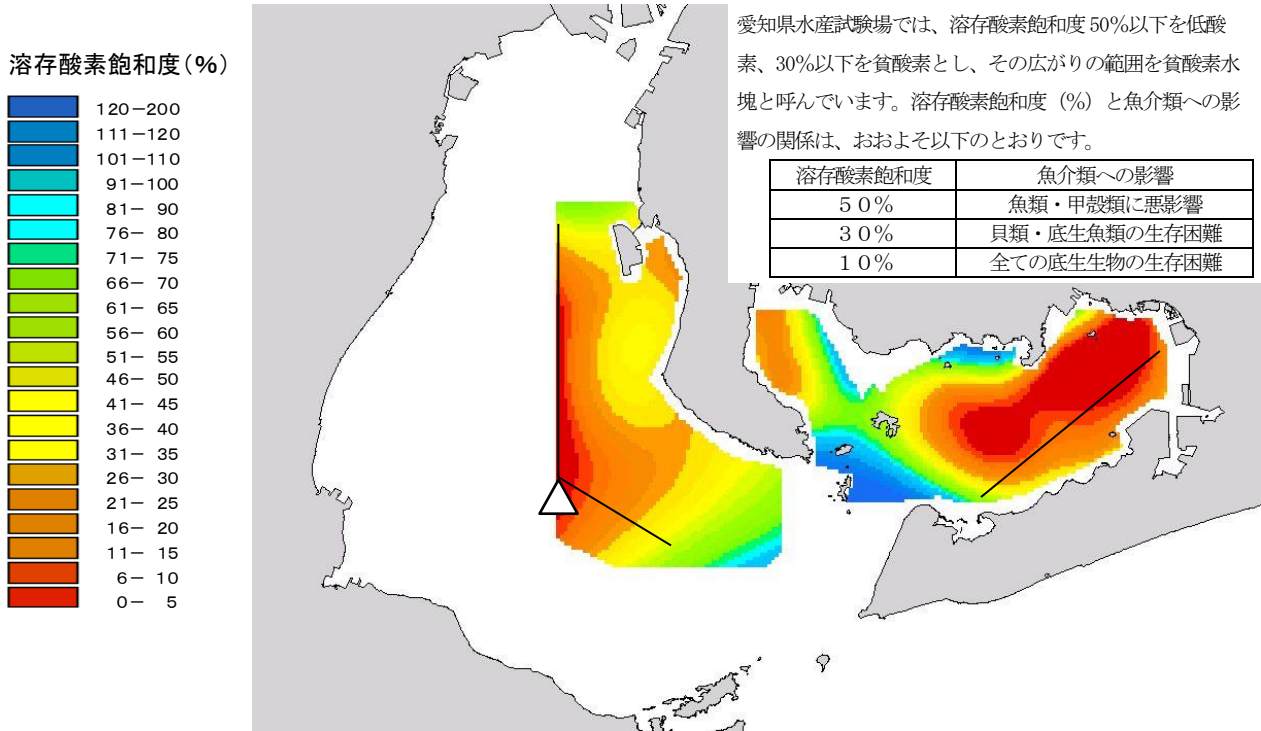


図1 伊勢湾（7月3日）三河湾（7月4、5日）底層の溶存酸素飽和度の分布（上図）及び上図直線部分の鉛直分布（下図）（愛知県「へいわ」調査）

伊勢湾

7月3日の調査結果を図1に示しました。伊勢湾の湾中央部で貧酸素水塊が確認されました。密度躍層が発達していることから、今後も貧酸素水塊が拡大すると考えられます。

表1 調査時の水温・塩分

	水温(°C)	塩分
表層	23.6~27.6	8.4~28.3
底層	16.4~21.8	29.5~33.4

三河湾

7月4、5日の調査結果を図1に示しました。渥美湾のほぼ全域、知多湾の北西部で貧酸素水塊が確認されました。また、7月6日には、渥美湾の北東部で苦潮の発生が確認されました。

伊勢湾と同様に三河湾でも密度躍層が発達していることから、今後も貧酸素水塊が拡大すると考えられます。

表2 調査時の水温・塩分

	水温(°C)	塩分
表層	23.0~28.6	11.3~30.5
底層	19.7~26.3	27.6~32.5

参 考

前回調査時の両湾底層の溶存酸素状況

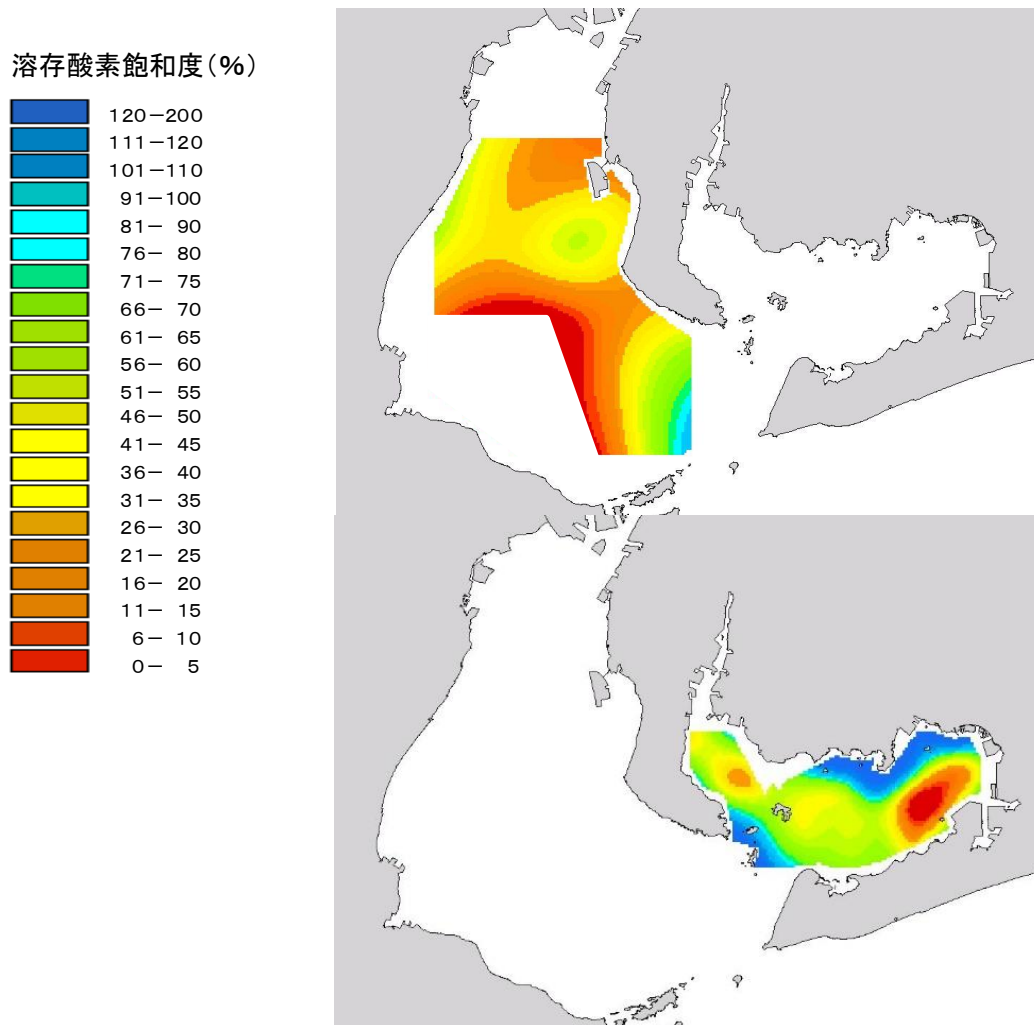


図2 令和5年6月28日(伊勢湾)、6月26日(三河湾)